

水道水質基準の動向と水道水質検査法セミナー

“改正・新規検査法の分析のポイント”

厚生労働省より平成 27 年 3 月 25 日付で健水発 0325 第 3 号～第 6 号として「水質基準に関する省令の一部改正等における留意事項について」が発出されました。NPO 法人ではこれらの情報について、より高い精度の検査手法を習得して頂くために、今年度も水質基準の動向と検査法についての詳細な解説を中心としたセミナーを開催することと致しました。

今回の水質基準逐次改正検討会では、検査法に密接な関係にある基準値(ハロ酢酸)の見直しと同時に、浄水処理困難物質の考え方も示され、検査業務を担われる皆様にとっては重要な関心事であると考えられ、厚生労働省健康局水道課水道水質管理室長 長坂雄一管理官より、ご講演をいただきます。

一方、検査法の改正では、ジクロロ酢酸及びトリクロロ酢酸の基準値の改定やフェノール類の新検査法の追加については、行間を読み解く必要がある部分が見られます。また、今回新規追加された農薬類 9 項目の検査法は、前回通知されました固相抽出-GC/MS 法や、LC/MS/MS 法に比べて精度確保の条件の設定が困難であったものと考えられ、これら項目の検査法については国立医薬品食品衛生研究所生活衛生化学部 小林憲弘室長よりご講演をいただき検査法に関する詳細な解説を致します。

さらに長年の懸案でありました標準物質や標準原液の考え方については検査法の根幹的な課題であることから、製品評価技術基盤機構認定センター計量認定課 三宅麻子先生よりご講演いただきます。

今回は、検査法や基準値等の関連について、各専門家より正確な情報をお伝えするまたとない機会になりますので、万障お繰り合わせの上、ご参加ください。

◆セミナー詳細

1. 開催日程

① 東京会場

日時:2015年5月13日(水) 10:20~17:30予定(受付 9:50~)

会場:北とびあ 飛鳥(13階)(〒114-0002 東京都北区王子 1-11-1)

地図:http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/facility/525/atts/052549/attachment/attachment_1.pdf

定員:80名(定員になり次第、申込を締め切らせていただきます)

② 大阪会場

日時:2015年5月15日(金) 10:00~17:10予定(受付 9:30~)

会場:新梅田研修センター Sホール(〒553-0003 大阪市福島区福島 6-22-20)

地図:http://www.temmacenter.com/shin_umeda/access/index.html

定員:60名(定員になり次第申込を締め切らせていただきます)

2. 参加費 : 会員:5,000円 非会員:8,000円

※当 NPO 法人の個人会員年会費は2,000円となります。

(会員の参加費+個人会員年会費の方がお安くなりますので、この機会に是非ご入会ください)

3. 申込方法

1. WE-Net 事務局へ参加申込書をメール(info@we-net.net)又は FAX(04-2934-2746)でお送りください。

メールの件名には、「セミナー参加申込(東京 または 大阪)」と記載頂き、申込書を添付してお送りください。

2. お申込み受付後、ご連絡頂きましたメールアドレスへ受講証と参加費の振り込み方法についてご連絡致します。

※1週間以内にメールで受講証をお送りします。連絡がない場合は事務局までお問い合わせください。

3. 請求書につきましては、所属先住所へ郵送いたします。

4. タイムスケジュール及び講演内容

(1) 東京会場

9:50～10:20	受 付
10:20～10:25	開会の挨拶 NPO 法人水・環境分析技術支援ネットワーク 安藤正典
10:25～11:10	2015 水質基準改正と動向 厚生労働省 健康局水道課 水道水質管理室長 長坂雄一管理官
11:10～11:55	標準物質の認定制度について ～JCSS 及び ASNITE について(仮) 独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE) 認定センター(IAJapan) 計量認定課 三宅 麻子先生
11:55～13:20	昼食と機器メーカー展示
13:20～14:50	平成 27 年 4 月に改正された水道水質検査方法について 国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部第三室長 小林憲弘先生
14:50～15:20	休憩と機器メーカーの展示及び質疑
15:20～ 16:50	第一部 機器メーカーによる検査方法のアプリケーションの紹介 サーモフィッシャー、島津製作所、アジレント・テクノロジー、Waters、GL サイエンス アプリケーション紹介項目 1. フェノール類 2. パラコート・ジクワット・イミノクタジン 3. ジチオカーバメート系農薬 4. カルタップ、ピラクロニル、フェリムゾン 5. グリホサート、グリホシネート、AMPA 6. ダゾメット・メタム 7. プロチオホス
	第二部 水道水質検査法に関するパネルディスカッション 司会・進行: 安藤正典氏 コーディネーター: 小林憲弘先生 パネリスト: 機器メーカー
16:50～17:00	閉会の挨拶 NPO 法人水・環境分析技術支援ネットワーク 安藤正典
17:00～17:30	機器メーカーの展示及び質疑

(2)大阪会場

9:30~10:00	受 付
10:00~10:05	開会の挨拶 NPO 法人水・環境分析技術支援ネットワーク 安藤正典
10:05~11:35	平成 27 年 4 月に改正された水道水質検査方法について 国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部第三室長 小林憲弘先生
11:35~13:00	昼食と機器メーカー展示
13:00~13:45	2015 水質基準改正と動向 厚生労働省 健康局水道課 水道水質管理室長 長坂雄一管理官
13:45~14:30	標準物質の認定制度について ~JCSS 及び ASNITE について(仮) 独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE) 認定センター(IAJapan) 計量認定課 三宅 麻子先生
14:30~15:00	休憩と機器メーカーの展示及び質疑
15:00~ 16:30	第一部 機器メーカーによる検査方法のアプリケーションの紹介 サーモフィッシャー、島津製作所、アジレント・テクノロジー、Waters、GL サイエンス アプリケーション紹介項目 1. フェノール類 2. パラコート・ジクワット・イミノクタジン 3. ジチオカーバメート系農薬 4. カルタップ、ピラクロニル、フェリムゾン 5. グリホサート、グリホシネート、AMPA 6. ダゾメット・メタム 7. プロチオホス
	第二部 水道水質検査法に関するパネルディスカッション 司会・進行:安藤正典 コーディネーター:小林憲弘先生 パネリスト:機器メーカー
16:30~16:40	閉会の挨拶 NPO 法人水・環境分析技術支援ネットワーク 安藤正典
16:40~17:10	機器メーカーの展示及び質疑

* 講演スケジュールと講演題目は都合により変更する場合がございます。ご了承ください。

連絡先:水・環境分析技術支援ネットワーク(WE-Net) 事務局
TEL : 04-2934-2194 FAX : 04-2934-2746
メールアドレス : info@we-net.net HP : <http://www.we-net.net>

水道水質基準の動向と水道水質検査法セミナー

参加申込書

特定非営利活動法人 水・環境分析技術支援ネットワーク 事務局 宛
(e-mail : info@we-net.net FAX : 04-2934-2746)

- 5月13日(水)東京会場
 5月15日(金)大阪会場

開催のセミナーへの参加を申し込みます。

ふりがな 参加者氏名		勤務先・ 所属部署	
勤務先住所	〒		
TEL		FAX	
e-mail		<input type="checkbox"/> 会 員 ※WE-Net 会員の方	
受付番号※		<input type="checkbox"/> 非会員	

※ 受付番号は記入しないでください。

○請求書の有無 : 有 ・ 無

○請求書宛名 :

(個人情報について)

申込書に記載いただいた情報は、セミナーの運営管理のために取り扱うとともに、NPO 法人の案内資料並びに今後の活動情報として使用させていただきます。以上の点をご了承ください。